

ガラス表面応力計 FSM-6000LE

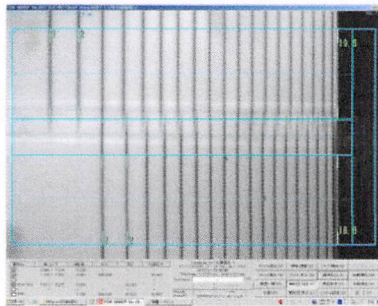
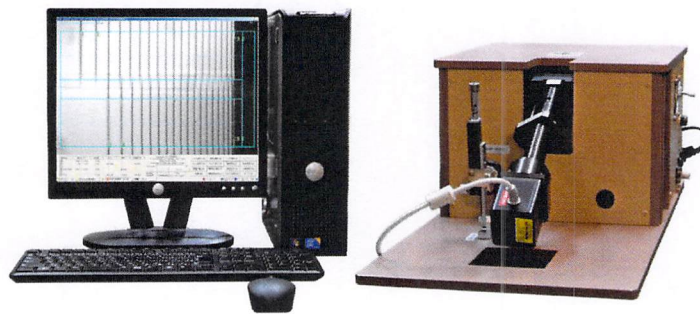
本体標準価格 Standard ¥2,500,000
Premium ¥2,800,000

強化ガラスの表面応力測定装置

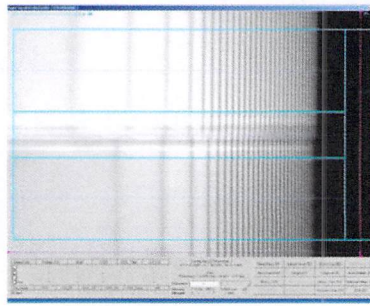
本製品は、ガラスの表面に沿って光を伝搬させ、光弾性技術により表面の応力やその深さを測定するものです。

特に、化学強化ガラスの測定は本製品が唯一の表面応力測定装置です。

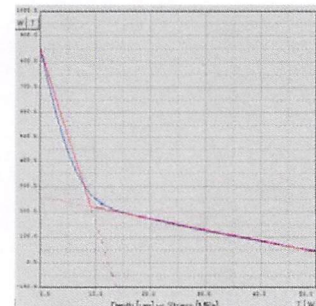
また、測定者による誤差が少なく、製品の開発や管理等に優れた機能を発揮します。



1段強化ガラス



2段強化ガラス



断面応力分布
(例: 2段強化ガラス)

特徴

- 非破壊測定
- 自動測定により測定者の個人差がない
- PCIにデータ保存される為品質管理が容易
- 校正用標準器の使用で機差は最小限
- 測定結果の外部出力が可能
- 1段強化ガラスに加え、2段強化ガラスも測定可能
- 断面応力分布がグラフ表示される
- ソフトウェア(FsmV)は2種類(Standard, Premium)から選択可能 (機能の詳細は別途カタログをご覧ください)

オプション

- ガラス板厚の自動測定(厚み測定機能)
- 視野のワイド化(広視野測定機能)
- 浸液供給装置 オートディスペンサー
別売装置が必要です(別途カタログをご覧ください)

仕様

測定範囲	: 0-1000Mpa (広視野測定時: 0-1500MPa)	測定精度	: ±20Mpa
応力層深さ	: 10-100 μm (広視野測定時: 10-150 μm)	光源	: 専用LED 595±10nm 半値幅2nm以下
測定対象	: 化学強化ガラス、物理強化ガラス	測定形状	: 平面 10×10mm以上
PC	: 専用(OS、測定ソフト インストール済み)	OS	: Windows 7
重量	: 14kg(本体)、7.9kg(PC)、3kg(モニター)	ソフトウェア	: FsmV Standard/Premium
寸法	: 280*600*220mm(本体)、360*102*410mm(PC)、250*400*400(モニター)		